

\*本リリースは2026年6月10日に米国カリフォルニア州サンフランシスコにて発表されたリリース (<https://usa.visa.com/about-visa/newsroom/press-releases.releaseid.22491.html>) の抄訳です。



NEWS RELEASE

2026年6月11日

## Visa、インテリジェントかつプログラマブルなコマースを支える 新たな AI、ステーブルコインおよびトークンのイノベーションを Visa Payments Forum で発表

新たなエージェント・スコアリング、エージェントック・レジストリ、大規模トランザクションモデルの機能、およびステーブルコイン決済とトークンの強化により、次世代デジタルコマースを支援

2026年6月10日米国カリフォルニア州サンフランシスコ — Visa は本日、Visa Payments Forum 2026 において、クライアントが次世代コマースを実現できるよう支援するための新たな AI、ステーブルコインおよびトークン機能を発表しました。これらのイノベーションは、より高速化し、自動化され、高度化するコマース体験に対して、信頼、セキュリティ、およびコントロールが維持されることを可能にするというシンプルな目的を反映したものです。

基調講演において、Visa の最高製品・戦略責任者のジャック・フォレストルは、人工知能とステーブルコインという2つの基盤的な変化が資金移動のフロントエンドとバックエンドの両方をどのように変革しているのか、そして Visa がどのようにクライアントの参画を支援しているかを説明しました。

フォレストルは、次のようにコメントしています。「AI はコマースのフロントエンドを変革しています。ステーブルコインはバックエンドを再構築しています。Visa の役割は、エコシステムのすべての参加者にとって、それが安全に、信頼性高く、グローバル規模で機能することを可能にすることです。」

### AI によるコマースのフロントエンドの高度化とその構築

Visa は、AI がどのように取引を開始し、承認および信頼のあり方を変革しているかを説明するとともに、特に AI エージェントが消費者および企業の代理として行動することが増える中で、新たなコマース体験がどのように設計され、開発され、提供されるかという点でも、そのスピードが加速していることを示しました。

Visa Intelligent Commerce は、エージェントック・コマースのための Visa のプラットフォームであり、AI エージェントが安全に取引を発見、開始および完了するために必要な信頼、コントロールおよび接続性を提供します。

この変化を支援するため、Visa はエコシステム全体にわたり取り組んでおり、主要な AI プラットフォームと連携し、新たな加盟店機能の提供、ならびにエージェントによって開始される取引が透明性および

信頼性を備えたものであることを確実にするためのインフラ構築を進めています。これには以下が含まれます。

- **エージェント・スコアリング:** [New Generation](#) とともに構築し、加盟店が自社サイトのエージェント・コマースの対応状況について評価できるようにするものです。具体的には、AI エージェントが加盟店サイト上でナビゲートし、コンテンツを理解し、タスクを完了できるかどうかを評価します。
- **エージェント・ディレクトリ:** 加盟店は自社サイトで取引を行うエージェントが信頼できるかどうかを把握する必要があり、またエージェントは正当な加盟店とやり取りしているという確信を持つ必要があります。エージェント・ディレクトリには、Visa がエージェント・コマースにおいて正当な参加者として検証したエージェントおよび加盟店を掲載します。
- **OpenAI とのパートナーシップ:** OpenAI との戦略的な提携は、エージェント・コマースにおいて安全な Visa の決済を実現し、OpenAI 上の体験全体にわたってシームレスかつ信頼性の高い決済を可能にします。本パートナーシップを通じて、Visa は自社のグローバルネットワーク、認証機能、およびセキュリティインフラを提供し、エージェント・コマース体験を支援します。これにより、消費者および企業が安心してやり取りおよび取引を行えるようになります。
- **大規模トランザクションモデル:** 不正検知を強化すると同時に、承認パフォーマンスを向上させ、誤検知による拒否（フォールスディクライン）を低減するために、数十億件のトランザクションデータを学習した AI モデルです。これは、長年にわたり業界が課題としてきたトレードオフを解消するものです。

Visa は、Crypto Labs および開発者チームによる初期段階のコンセプトも実演しました。これには、AI エージェントが Visa のトークン化された認証情報を用いてターミナル上で直接デジタルサービスに対して支払いを行う、コマンドラインインターフェースの概念実証が含まれます。

フォレストルは次のように述べています。「私たちは、今後、創造および取引の多くが AI ツールを活用する開発者によって主導されると考えています。私たちは、コマンドラインにおいてカードが最適な決済手段となるよう、業界とともに取り組んでいます。」

## AI 主導型コマースに向けたトークンの高度化

Visa は、トークンの大幅な機能強化を発表しました。これは、デジタルコマースにおいて使用される認証情報に、より多くのデータ、コンテキストおよび信頼性を持たせることを目的としています。

現在、トークンはデジタル決済のために設計された高度で安全なデータセットを備えています。コマースが新たなチャネルやエージェントへと拡大する中で、Visa は取引の種類、利用場所や利用者に関する詳細情報を提供するため、データの強化を進めています。

もう一つの重要な進展は、token assurance signal(トークンアシュアランスシグナル)です。トークンの利用は、そのライフサイクル全体にわたって評価されます。発行時の情報および行動履歴に基づいて、各取引の背後にある信頼を示すシグナルが生成されます。

これらの強化により、イシューは承認判断においてより強固なシグナルを得ることができ、加盟店に対する誤検知による拒否を削減し、消費者の利便性を向上させます。

これらの開発は AI 主導型コマースを前提として設計されており、認証情報にアイデンティティ、権限、および行動シグナルがより深く組み込まれることで、信頼が取引とともにデバイス、チャネルおよびユースケースを越えて機能することを可能にします。これには、AI エージェントによって自律的に開始される取引も含まれます。

### ステーブルコインによる資金移動のバックエンドの高度化

Visa はまた、ステーブルコインおよびブロックチェーンベースのインフラを通じた決済および価値移転の高度化に関して進捗を共有しました。

- **トークン化預金:** Visa は、銀行が従来の預金をプログラマブルにより常時稼働するデジタルマネーへと変換できる技術レイヤーを構築する予定です。これにより、銀行は資金をバランスシート上に保持しながら、ステーブルコインと同様のスピードおよび柔軟性を達成することが可能になります。
- **ステーブルコイン決済:** Visa は複数の地域、ブロックチェーンおよび通貨にまたがるステーブルコイン決済のパイロットを拡大しています。2025 年初頭にパイロットを開始して以降、Visa は VisaNet 上で数十億ドル規模のステーブルコインを移動させており、2026 年 3 月時点で年間ランレートは約 70 億ドルとなっています。さらに、発行銀行がすでに Visa とオンチェーンで週 7 日決済を行っている中、Visa はアクワイアラに対しても週 7 日決済を拡張するために取り組んでおり、エコシステム全体における柔軟性と頻度の向上を図っています。
- **ステーブルコイン連動カード:** Visa は、ステーブルコイン連動カードプログラムの拡大を継続し、消費者および企業がどこの Visa 加盟店でもステーブルコイン残高を利用できるように取り組んでいます。世界で 160 以上のプログラムが稼働または開発中であり、導入はさらに加速する見込みです。

### クライアントのモダナイゼーションへのスムーズな移行を支援

Visa はこれらのイノベーションを通じて、クライアントからの一貫したメッセージを強調しました。それは、モダナイゼーションは不可欠である一方で、システムの全面的な置き換えは現実的ではないという点です。Visa は、既存インフラと統合するモジュール型のクラウドネイティブ機能の提供により、銀行、フィンテック、アクワイアラおよび加盟店がそれぞれのペースでモダナイゼーションを進められるようにしています。

- イシュー向けには、Pismo のコアバンキングプラットフォームが柔軟でリアルタイムのバンキングおよびプロセッシング機能を提供し、従来システムから段階的に移行することを可能にします。
- アクワイアラおよび加盟店向けには、Unified Checkout が単一のオーケストレーションレイヤーを通じてカードおよび非カード決済の両方を受け入れる一貫した方法を提供し、AI 主導型取引を含む進化するコマースモデルに対応します。さらに、Visa Intelligent Authorization はリアルタイムのネットワークシグナルおよび高度なモデルを活用し、アクワイアラおよび加盟店が承認を最適化し、拒否される可能性のあった追加支出を取り込むことを支援します。

## コマースの進化をリード

Visa Payments Forum での発表は、明確なビジョンを示しています。Visa は、AI、プログラマブルマネー、最新のインフラおよびグローバルな信頼をつなぐプラットフォームへと進化しており、クライアントが現在の競争で優位に立つことと、将来に備えることの両方を可能にしています。

フォレストルは次のように述べています。「歴史を振り返ると、規模拡大に至らなかったイノベーションは数多く存在します。成功を決めるのは、信頼、セキュリティ、そしてグローバルリーチです。それぞれが Visa があらゆるコマースの新時代にもたらすものであり、私たちが未来に向けて構築しているものです。」

###

### 【Visa について】

Visa は電子決済の世界的リーダーとして、世界 200 以上の国と地域における決済取引によって消費者、事業者、金融機関や政府機関をつないでいます。Visa のミッションは、最も革新的かつ利便性や信頼性が高く安全な決済ネットワークで世界を結び、個人や企業、そして経済の繁栄に貢献することです。私たちは、世界中のすべての人にとっての包括的な経済こそが、世界中の人々の生活を向上させ、経済へのアクセスが決済の未来へつながると信じています。詳しくは、[Visa.com](https://www.visa.com) (英語サイト) または [www.visa.co.jp](https://www.visa.co.jp) (日本語サイト) をご覧ください。